



大石田の強みは「おもてなしの心と」手打ちそば



「大石田を元気にしたい」と活動しているOGP



若い人の転出はもったいないと語る庄司さん

町外の人も巻き込み活気と魅力ある町に

長瀬 「魅力ある町」という言葉は漠然としていますが、魅力ある町とはどのような町だと考えますか。

戸田 他にない大石田の強みを武器に町外から観光客を呼んだり、物産交流を行うことで経済的にも豊かになる。更に情報発信していく。そういう町が魅力ある町ではないでしょうか。また、若い人たちが町の未来について真剣に討論して行動に移す。そういう若い人たちが集う町も魅力ある町

だろーなと思います。

長瀬 高橋さんはOGPの代表として町内外で活動されていますよね。

高橋 住んでいる人みんなが元気に暮らしている町が魅力ある町だと思います。その町に暮らしている人には気づかないけど、外から見ると新鮮でいいものがあると思うので、町外の人も巻き込みながら発信すれば魅力的な町になるのではないのでしょうか。

空き家情報の発信を含めた住宅環境の整備が必要

長瀬 庄司さんはどう考

えますか。

庄司 若い方からお年寄りまで安心して暮らせる町が理想的だと思っております。そのために必要なことは、雇用ですとか住宅環境の整備ですね。本当は大石田にいたいんだけど転出せざるを得ないという方が、若い人を中心に見受けられます。これは非常にもったいないことです。

長瀬 住宅環境の整備で若者の転出を抑えてはとの意見が出ました。

青木 雪が多くて東根や村山に引越される方が多いと思うんです。でも東根から大浦に引越して来た方がいて、大石田を選んだ理由を聞いてみ

子どもに大石田の魅力を伝えたい

佐藤 私は舟形から嫁いできたんですけど、大石田の魅力って沢山あると思うんです。新しいものもいと思いますけど、今

あるもの、埋もれているものを活かして発信できないかなと思ってます。雪が多いのですが、大石田を好きになってもらえよう町の魅力を伝える子育てをしていけば、転出を減らすことも可能ではないでしょうか。

まずは行動を起こすことが大切

今野 私たちがなぜ大石田が好きなのかと思いついてみると、小さい頃の思い出と、変わらぬ風景があるから郷土愛に結びついているんだと思います。いま大石田の人口は激減しています。生き残

若い人が集まる場が少ない

伊藤 私は、独身者が多い町だと思いました。地区の若妻会なども廃止になって若い人が集まる場所が少なくなっていると感じます。若い人みんなが集まって話せる場がもつとあれば町に活気が出るのではないのでしょうか。



子どもたちに仕事を通して大石田の魅力を伝えているキッズタウン

幼い頃からの経験を魅力的に感じここに残った

長瀬 星川さんが考える魅力ある町とは。

星川 幼い頃から過ごしてきた色々な経験をしてくれました。そういったことに魅力を感じたから私はここに残ったんです。今は景気が悪いこともあって、町のイベントや地域のお祭りに対して積極的に参加できないんじゃないかと思うんです。みんなが楽しく参加できる環境を作って地域を盛り上げる必要があると思っています。

戦略的に先を見据えた舵取りが必要

長瀬 みなさんは町活性化のためにさまざまな活動しているわけですが、その取り組みも含めて議

戸田 こういった若い人の意見を議会で取り上げ町側と真剣に討論してもらいたいわけです。高橋君たちが県から予算をいただいでそにに関する事業をやったんです。そういったがんばっている企画には行政の支援だったり議会の後押しが必要だと思っんです。もつと戦略的に先を見据えた舵取りを希望します。それが

ら、多少の予算を付けて丸投げするっていうのが良くないと思うんです。そうではなくて若手職員をもつと活用してもらいたい。どんなアイデアを出して活躍してほしいと思っっています。

今野 大石田町の舵取り役が町長であり議員だと思っので、議場では「側の修繕を頼まれた」という話ではなく、未来に向けた提案をしていただければと思います。

青木 町長は町のトップセールスマンだと思っ町長になったわけですね。町長の考えに沿って町をアピールする部署の職員を増やしてほしいと思ってるんです。

今野 職員も増やしてほしいんですけど、民間の人も入れたトップセールスのためのプロジェクトチームを作って、町全体で考えていく必要があるんじゃないかと思っます。

庄司 町づくりは誰がやるのかという部分なんですけど、決して町長だけがやるわけではなく、議会がやるわけでもない。町に住む私たち一人ひとりが盛り上げていかなければならないことだと思っます。

長瀬 佐藤さん。福祉の関係で何かありませんか。
佐藤 楽しくわくわくするような大石田になれば本当にいいんですが、町



若い力で大石田を元気に (平成26年大石田まつり)

内には生活が大変な方もいらっしやるんです。町に住んでいる人が協力して、全体が潤うような町づくりをしていただきたいと思います。

長瀬 伊藤さんは今年の秋に開催される女性消防操法の全国大会に出場されるんですね。

伊藤 はい、秋に全国大会に出場します。大石田町のことはみんなに知ってもらいたいですね。大会では大石田をアピールしていきたいと思っます。

長瀬 戦略的な舵取りやトップセールスなど色々な意見があったわけですが、最後に議会側から一言お願いします。

小林広報委員長 事業や人員にメリハリを付けること、あるいはトップセールスの手法など、みなさんから大変参考になる意見をいただきました。正月のテレビ番組で野村克也さんが言った言葉が印象に残っています。「組織力はリーダーの力量に比例する」。みなさんはそれぞれのグループのリーダー的な立場にあるわけですから、若い活力の芽を育てていっほしいと思っます。さらに、議会にも行政にも参画してほしいと思っます。今日は長時間ありがとうございました。



楽しく参加できる環境を作っ地域を盛り上げたい



若手職員に活躍してほしいと語る戸田さん



みんなが協力し合い潤っ町づくりを期待